

要請番号 (JL13918A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G215 学芸員		個別	交替 2代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育スポーツ文化省

2) 配属機関名（日本語）

サモア国立博物館

3) 任地（ウポル島マリファ）JICA事務所の所在地（アピア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

サモア国立博物館は教育文化スポーツ省の文化部の付属施設として1999年に開設された。年間約3000名の来客がある。所蔵・展示品は約450点で、サモアの近代史・文化・環境に関連する収集品、歴史的資料や視聴覚資料などがある。博物館自体も歴史的建造物の1つであり、木造2階建ての古い校舎を利用している。JICAボランティアは初代が活動中だが、オーストラリアやニュージーランドからも短期のボランティアを受け入れている。年間予算は約500万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サモアの文化財保護に重要な役割を持つ博物館だがスペースは限られており、展示物の整理や展示の工夫が必要とされている。また、一般市民や観光客だけでなく、学生の校外学習での訪問があるが、案内担当者による解説手法やワークショップも改善の余地がある。活動中のボランティアは、データベースの構築や収蔵品の整理など、展示・保管環境の改善等に取り組み成果を上げている。引き続き、これらの様々な博物館運営の改善について、ボランティアの活動が期待されており、本要請となった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 博物館内の案内や展示方法の改善について助言する。
2. 収集展示品の保管方法の改善について助言する。
3. 博物館が所蔵している文化財等の調査・研究について助言する。
4. 博物館が所蔵する文化財や資料等のデータベースを作成する。
5. 博物館で行うイベントやワークショップなどの企画や運営を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、パソコン、スキャナー、コピー機

4) 配属先同僚及び活動対象者

シニア・ミュージアムオフィサー1名(女性:30歳代、経験年数5年)
ミュージアム・オフィサー2名(女性:20歳代、経験年数1年)

対象者:一般市民、観光客、学生

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

サモア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（学芸員）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】**【類似職種】**

・文化財保護

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。